



## 一緒に笑顔でいたい

北医療生活協同組合  
北病院デイケア  
副主任 服部 一代

北病院デイケアで働くようになり、13年となりました。様々な方との出会いや別れを経験してきました。

M様はレビー小体型認知症の進行により、歩くこともままならず幻視もみられ、一緒に暮らす奥様も日々の介護に大変ご苦労されておりました。

そんな中、M様は当デイケアにほぼ毎日通所を始められ、更に休日には娘さん、お孫さんと公園で歩行練習…。

その甲斐あってADL※もどんどん回復していきました。

「おじいちゃん、しっかり歩いてよ!」とお孫さんに叱咤激励され、笑顔で歩くM様とご家族様を見ていると、本当に心が温かくなります。

昨今、複雑な家族関係が増加する中、このような心温まる家族に私も励まされ、元気をもらっています。在宅介護生活において、私たちがお手伝いできることはほんの少しです。

私は「人」が大好きです。苦しみ、悩みながらも必死に生きていく姿がとても素晴らしいと思いますし、尊敬しています。どうか利用者様、ご家族様が笑顔で生活できますように…と私も毎日笑顔で介護を続けています。

そんな方たちと一緒に笑顔でいられることが私がこの介護という仕事を好きな理由です。

※ADL=日常生活を送るために最低限必要な日常的な動作